



## 【1】 労働者のメンタルヘルス管理を

### めぐる社会の動き

- 1 成果実現のための健康管理
- 2 対外的監視社会における企業存続のための健康管理

## 【2】 労働契約におけるメンタルヘルス

### 不調の意味

- 1 労働契約の構造
- 2 「債務の本旨に従った」労働とメンタルヘルス不調

## 【3】 労働者が精神障害を発症したらどう

### するか

- 1 業務災害の可能性はないか
- 2 私生活を理由とする精神障害の場合は
- 3 業務量を調整する時期には注意する
- 4 実務ではとにかく休職させる

## 【4】 労働者を休職させる場合の留意点

- 1 休職か解雇か
- 2 「治癒」とは
- 3 休職期間満了前と休職期間満了時の判断の違い
- 4 断続的に欠勤する労働者と休職
- 5 休職を繰り返す労働者への対応

## 【5】 トライアル（リハビリ）就労について

- 1 トライアル就労を行うべきか
- 2 トライアル就労を行う場合の法律関係

## 【6】 精神疾患の労働者に対する退職と

### 解雇の実務対応

- 1 精神疾患の労働者と退職勧奨
- 2 精神疾患の労働者と普通解雇
- 3 精神疾患の労働者と懲戒（解雇）

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 講師紹介

石嵯・山中総合法律事務所 弁護士

盛 太輔（もり だいすけ）氏

### 【略歴】

1997年 中央大学法学部卒業  
 2002年 司法試験合格  
 2004年 弁護士登録（第一東京弁護士会）  
 石嵯信憲法律事務所（現 石嵯・山中総合法律事務所）入所  
 2015年 パートナー就任

### 【著書・論文等】

「リハビリ就労をめぐる法的問題」（季刊労働法233号）  
 「メンタル復職時のトライアル勤務における賃金と作業をめぐる実務対応」（ビジネスガイド2019年8月号）など